



# 地域で見守る子育て!子育て!

## 「子育てがうまくいかない」 それはちょっとした工夫でかわることもあります。

### 友だちとトラブルをおこしてしまう

自分の感情や欲求をコントロールすることが苦手な子どもには、思いどおりにならなかったり、嫌なことをされたりすると、衝動的に手が出てしまうことがあります。うまく表現できない自分の怒りや感情が爆発して、おもわず友だちにつかみかかったり、叩いたりしてしまうのです。

まだ言葉がうまく出てこないために、使いたいおもちゃを無言で取りあげたり、目の前にいる子を手で押しつけたりと先に手が出てしまうケースもあります。理解力がつき、言葉が出てくることで、徐々に手が出ることは減っていきます。

### 対応①気持ちを落ちつかせ、理由をきく

頭ごなしに「叩いちゃだめ!なぜ叩くの?」と叱っても、なかなか解決しないこともあり、気持ちを受け止めることで、子どもの興奮をおさめてあげます。静かな場所へ移動してクールダウンし、言葉がうまく出ない場合は、「おもちゃ、使いたかったよね」「お友だちに注意されて悔しかったよね」と気持ちに共感してあげると、徐々に気持ちが落ち着いていきます。

### 対応②自分の気持ちを言葉で表現できるように

子どもの気持ちが落ち着いたら、叩いたり、物を投げたりするかわりに、どうすればよかったか教えていくことが大切です。ふだんから自分の気持ちを言葉にする練習をしていくことも大切です。

### 対応③やさしく声をかけ、事前に止めることが大切

子どもをよく観察して、何かをする前に止められるのがベストです。そのときも強い口調で叱らず、否定するような言葉は使わないようにしましょう。友だちに乱暴しそうなときは「○○くんはえらいから、叩かないよ。」と伝え、我慢できたときには、たくさんほめてあげましょう。

## 子どもたちの育ちを、ゆったりとした気持ちで見守っていきましょう。

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ  
☎52-9871

